



7月 りす組だより

2018年度7月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

だんだんと保育園の生活にも慣れ、朝別れる時も笑顔でばいばいができるようになってきた子どもたち毎日元気に過ごしています。梅雨時期で雨の日が多く、お部屋で過ごすことが多かったのですが晴れた日は積極的にテラスやお散歩に出かけました。バギーに乗り園の周りをお散歩すると大きなあじさいやつつじを見つけじーっと見つめたり、触ろうと手を伸ばしたりする姿が見られました。

初夏を迎えたこの季節は天候も変わりやすく気温も湿度も上がり、体調を崩しやすい季節です。生活リズムを整え、健康な身体で暑い夏を乗り切りたいですね。

7月から沐浴が始まります。みんなの体調が整っている時などに、水遊びを取り入れて開放感を楽しみ、水と仲良しになればと思います。



美味しいな！



食事時間、スプーンより大きなお口を開けて食べ物を保育者が口まで運んでくれるのを待っている子どもたち。食べこぼしも多いですが、自分で手づかみを食べる子が増えてきています。

スプーンを手に持っている子、ご飯を載せたスプーンを置いておくと自分で口に運ぶ子、発達・成長によって様々ですが、みんな意欲的。お椀から汁物を飲むことも上手になってきている子どもたちです。

まねっこ

午前や夕方に眠たくなった子を保育者が寝かしつけていると…遊びながらトントンと保育者の手の動きを真似して動かしたり、一緒にトントンをしようとしていたりしています。

7月の手遊び

『あたま かた ひざポン』

あたま・かた・ひざ・ポン

ひざポン ひざポン

あたま・かた・ひざ・ポン

め・みみ・はな・くち～

(または「手は～〇〇」で体のいろいろなところを触る)

七夕制作



手形取りをしました。一人が始めると興味津々でテーブルのまわりに集まってくる子どもたち。他の子がやっているスタンプ台に手をのぼしてきたり、もっとやりたがったり…。

足形と違い手のひらを広げて型を取るのが難しかったのですが、今回は夏遊びのなかで、思い切り色遊びを楽しめたらと思います。

手形は織姫と彦星に変身して笹に飾られる予定なので、楽しみにしててくださいね。

< おしらせ・おねがい >



・お友だちへの興味から関わることも増えてきました。長い爪はお友だちや自分のことも傷つけてしまうこともあるので危険です。お子さんの爪をまめに確認する習慣をつけ、短く切って清潔にしましょう。